

## 平成23年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査  
 調査媒体:水質(単位:pg/L)  
 地方公共団体:横浜市  
 調査地点:横浜港

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] PCB類	630	1.7	4.5
[1-1] モノクロロビフェニル類	0.5	0.1	0.3
[1-2] ジクロロビフェニル類	12	0.3	0.8
[1-3] トリクロロビフェニル類	110	0.1	0.3
[1-4] テトラクロロビフェニル類	260	0.1	0.3
[1-4-1] コプラナー-PCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (# 77)	1.8	0.09	0.23
[1-4-2] コプラナー-PCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (# 81)	nd	0.1	0.3
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	160	0.2	0.6
[1-5-1] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (# 105)	6.3	0.2	0.6
[1-5-2] コプラナー-PCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 114)	nd	0.2	0.6
[1-5-3] コプラナー-PCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 118)	21	0.2	0.5
[1-5-4] コプラナー-PCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 123)	0.4	0.1	0.4
[1-5-5] コプラナー-PCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 126)	nd	0.09	0.22
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	68	0.2	0.4
[1-6-1] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (# 156)	0.9	0.2	0.4
[1-6-2] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (# 157)	tr(0.3)	0.2	0.4
[1-6-3] コプラナー-PCBのうち 2,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (# 167)	0.7	0.2	0.4
[1-6-4] コプラナー-PCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (# 169)	nd	0.09	0.24
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	18	0.2	0.5
[1-7-1] コプラナー-PCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (# 170)	1.7	0.1	0.4
[1-7-2] コプラナー-PCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (# 180)	4.8	0.2	0.5
[1-7-3] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (# 189)	nd	0.1	0.3
[1-8] オクタクロロビフェニル類	2.7	0.2	0.5
[1-9] ノナクロロビフェニル類	0.3	0.1	0.3
[1-10] デカクロロビフェニル	0.7	0.2	0.5
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	6	2	5
[4] デイルドリン	34	0.6	1.6
[5] エンドリン	7.7	0.6	1.6
[7] クロルデン類	64	2.2	5.6
[7-1] <i>cis</i> -クロルデン	24	0.6	1.4
[7-2] <i>trans</i> -クロルデン	17	0.4	1.0
[7-3] オキシクロルデン	1.8	0.5	1.3
[7-4] <i>cis</i> -ノナクロル	6.8	0.2	0.6
[7-5] <i>trans</i> -ノナクロル	14	0.5	1.3
[8] ヘプタクロル類	6.9	1.1	2.8
[8-1] ヘプタクロル	nd	0.5	1.3
[8-2] <i>cis</i> -ヘプタクロルエポキシド	6.9	0.3	0.7
[8-3] <i>trans</i> -ヘプタクロルエポキシド	nd	0.3	0.8
[10] マイレックス	nd	0.2	0.5
[11-1] $\alpha$ -HCH	58	3	7
[11-2] $\beta$ -HCH	110	0.8	2.0
[11-3] $\gamma$ -HCH (別名:リンデン)	32	1	3
[11-4] $\delta$ -HCH	3.0	0.2	0.4

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) は参考値として扱った。

(注3) 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

## 平成23年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査  
 調査媒体:水質(単位:pg/L)  
 地方公共団体:横浜市  
 調査地点:横浜港

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[12] クロルデコン	nd	0.05	0.20
[13] ヘキサプロモビフェニル類	nd	0.9	2.2
[13-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサプロモビフェニル(#153)	nd	0.1	0.2
[13-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサプロモビフェニル(#154)	nd	0.2	0.4
[13-3] 2,2',4,4',6,6'-ヘキサプロモビフェニル(#155)	nd	0.2	0.5
[13-4] 2,3,3',4,4',5'-ヘキサプロモビフェニル(#156)	nd	0.2	0.5
[13-5] 3,3',4,4',5,5'-ヘキサプロモビフェニル(#169)	nd	0.2	0.6
[14] ポリプロモジフェニルエーテル類(臭素数が4から10までのもの)	120	31	88
[14-1] テトラプロモジフェニルエーテル類	9	2	4
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラプロモジフェニルエーテル(#47)	7	2	4
[14-2] ペンタプロモジフェニルエーテル類	3	1	3
[14-2-1] 2,2',4,4',5'-ペンタプロモジフェニルエーテル(#99)	tr(2)	1	3
[14-3] ヘキサプロモジフェニルエーテル類	nd	1	3
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサプロモジフェニルエーテル(#153)	nd	1	3
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサプロモジフェニルエーテル(#154)	nd	1	2
[14-4] ヘプタプロモジフェニルエーテル類	nd	2	6
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6'-ヘプタプロモジフェニルエーテル(#175)及び	nd	2	6
[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6'-ヘプタプロモジフェニルエーテル(#183)の合計値			
[14-5] オクタプロモジフェニルエーテル類	tr(1)	1	2
[14-6] ノナプロモジフェニルエーテル類	15	4	10
[14-7] デカプロモジフェニルエーテル	94	20	60
[15] ベルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)	1,900	20	50
[16] ベルフルオロオクタンスルホン酸(PFOA)	3,500	20	50
[17] ベンタクロロベンゼン	13	0.9	2.4
[18] エンドスルファン類	nd	60	140
[18-1] $\alpha$ -エンドスルファン	nd	50	120
[18-2] $\beta$ -エンドスルファン	nd	9	22
[19] 1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロデカン類	nd	2,200	5,500
[19-1] $\alpha$ -1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロデカン	nd	600	1,500
[19-2] $\beta$ -1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロデカン	nd	500	1,300
[19-3] $\gamma$ -1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロデカン	nd	500	1,200
[19-4] $\delta$ -1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロデカン	nd	300	790
[19-5] $\epsilon$ -1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロデカン	nd	300	740
[20] N,N-ジメチルホルムアミド	nd	19,000	63,000

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) は参考値として扱った。

(注3) 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。